



spirit

那珂市で発見！
働く魅力

学生による学生のための
茨城県那珂市
企業インタビュー冊子

働^く
く^ら
って、
なん^だ
ら^う。

この冊子を手にとってくれたあなたへ

「働く」って、なんだろう。

自分の夢って何だろう。

卒業したら何してるんだろう。

明日でさえも分からないのに、将来の自分の仕事なんでもっと分からない。

だから、私たち学生12人は取材をしてきました。

つい、不安に、ネガティブに考えてしまう「働く」のリアルを知るために。

取材を通して見えてきたのは、意外にも「働く」を楽しむ大人たち。

自分の軸を大切にし、自分なりのやりがいを見つけて、

心から仕事を楽しんでいました。

そんな姿を見て、私たちは

「働^くって、実は魅力的なのかも…？」と気づくことができました。

これは、そんな気づきを得た学生から、

同じような悩みを抱えるあなたに贈る冊子になっています。

読み終わった後に何か小さな発見があると嬉しいです。

p.s.

タイトル“sprout (=芽)”は、あなたを表しています。この冊子を読んで、仕事に対するさまざまな価値観を吸収し、じっくり自分と向き合って考え、納得のいく決断ができるように。

おひさまの光を浴びて、栄養をたくさんとってぐんぐん芽を伸ばし、最後には最高の花を咲かせてほしい。そんな願いを込めてつけました。

学生12人より

学生記者紹介!



まき

(3年・茨城県)

臨機応変に対応する柔軟性が優れている!カッコかわいい先輩

働く場所よりも、その職場でどう仕事をしていくか・どう自分を成長させていくかを重要視した就活をしたいと気づきました。



みう

(2年・茨城県)

冷静沈着にその場の空気を読み取る天才気質!

漠然と「働くこと＝怖い」と感じていたけれど、就活をもっとポジティブにとらえてもいいのだと気づき、不安が少し和らぎました。



さゆり

(3年・茨城県)

質問の鋭さナンバー1。話し手の意図を汲み取る質問力の持ち主

このインターンで、自分の働きたい職場の雰囲気と理想の働き方を頭の中で描けた気がしたので、それを基に就活をしていこうと思いました。



せな

(2年・鹿児島県)

11人をまとめ、笑顔も涙もみせる強さを持つまわりのような存在

上京したからこそ東京で働くのがいいかな～と思っていたけど、自分の軸はそこじゃない!もっと大事な軸がある!と気づきました。



れな

(1年・京都府)

超ひらめき派!思いついたら即行動のインターン生最年少関西人

自分のやりたいことが明確にならず焦っていたけど、焦るのではなく自分のなりた姿を想像し、自分に合う就活をしようと思えました。



さやか

(3年・茨城県)

自分の経験を織り交ぜて繰り返し出す質問は唯一無二で魅力的

興味関心を仕事にするのを諦めることも必要だと思っていたけど、逃げるのではなく納得のいく就活をしようと思えました。



なっちゃん

(3年・山形県)

質問さばきのプロ!取材を円滑に進めてくれた頼れるお姉さん

大学出ても中小企業は無しかないという偏見を持っていましたが、中小企業で働くのもアリじゃん!と思えるように変化しました。



くに

(3年・茨城県)

縁の下の力持ち。記者の意見をまとめたメモが分かりやすい!

『就活に正解は存在しない』と、この取材を通して感じました。だから、これからの時間を使って自分なりの答えを見つけ出したいです。



しおり

(3年・茨城県)

学生の思いつきに説明を足してスムーズな取材に。

感じたことを整理して言葉にして伝える作業を繰り返し行っただけで、自分の考えや意見を発表することに抵抗感が薄れ、成長を感じました。



りこ

(3年・茨城県)

全身を使った表現で、オンライン取材でも場を和ませくれる!

仕事って楽しいのかな?と疑問でしたが、お客様のやりたいを実現する仕事姿を見て、私も人の願いをかなえられる仕事がしたくなりました。



ゆうか

(3年・茨城県)

取材先の方の話を素直に受け止め、吸収している姿が印象的!!

就活に対して不安しか持っていなかったけど、これからは「自分なりのやり方を見つけてみよう!」と思えるくらいに心が軽くなりました!



はがちゃん

(3年・北海道)

思っていることを分かりやすく伝える言語化力を持っている

今まではなんとなくの企業像しかなかったですが、挑戦・発言がしやすいアットホームすぎない環境がよいと、自分の働く軸が明確になりました。

取材と記事執筆を担当した、12人の学生たち。みんな就活や将来に違和感や悩みを抱えていた仲間です!出身地や悩みの種など、あなたとの共通点を見つけてみてください。

この冊子を読んだら何か発見できるかも…!?

色んな価値観に触れることで、働く軸を見直すきっかけになるはず!

あなたが持つ就活に対する不安が少しでも軽くなればうれしいです!

次のページから記事の始まり!早速チェックしてみてください!



「ITは男性や理系向け」なのでは…。そう思って選択肢から外している人必見！
性別、文理問わずに誰でも輝ける！そんなJPCさんにIT企業のリアルをお伺いしてきました！

ABOUT

2007年設立のIT企業で、三瓶哲也さんが代表取締役を務めています。「IT技術で、お客様を幸せにしたい」という願いのもと、ITコンサルティングやシステム開発やホームページの設計・制作など、幅広い事業を展開し、茨城県内の企業や大学に貢献しています。また、「お客様との信頼関係をNO.1にするためには、社員満足度をNO.1にする事から」という考えで、福利厚生を学生が驚くほど充実させ、働きやすい環境作りを行っていました！

ITの技術を使って茨城県を幸せにしたい！

ITは理系向けの職種ですか？
関係ないと思いますね。理系のみの世界ではありませんので、まずは興味を持って、コツコツ取り組む事が重要です。自分で物事を考え、行動できる人が向いていると思います。

IT業界の女性の割合は増えていますか？
社員30名中、女性社員が7名在籍しています。茨城県でもIT女子を増やそうという取り組みを進めているので、IT女子は増えていると思います。

IT企業に壁を感じている学生に一言いただけますか？
ITをそこまで難しく考える必要はなく、会社の特徴や考え方が重要なのではないかと考えています。何よりも、人との繋がりは一番大切だと思いますね。



代表取締役
三瓶 哲也さん
(さんべい てつや)

自分のしたいことができる会社に行くのが1番！

なぜIT業界に就職をしたんですか？
小学生の頃から、パソコンやロボットにとっても興味があったので、高校もIT系に進みました。就職活動の時にもIT企業以外は考えていなかったです。好きな事が仕事になった感じです。

1番達成感を得られたことは何ですか？
納品先でお客様から非常に感謝された時があって、それが今でも忘れられないほど、達成感を感じました。何かを作っている時にも感じますが、一番はお客様の反応を頂ける事ですね。

どんな会社を選ぶといいと思いますか？
自分のしたい事ができる会社ですね。そして、自分の目で会社を見て、会社と向き合った時にどう考えるかも重要です。取り繕ってしまう環境だと、自分ではなくってしまいます。



開発部主任
播田 寛大貴さん
(はたみ ひろき)

主役は自分！



開発部課長
北川 勝秀さん
(きたがわ かつひで)

中小企業で働く魅力は何ですか？
1人で企画から納品まで携われるので、その過程で自分が持つ能力や実力がどの程度か確認できる所です。もちろん確認できるだけでなく、能力の幅が広がられるという点も魅力ですよ。

北川さんにとって会社とはどういう場所ですか？
自分の存在価値を見つけられて、表現でき、理解してくれる所だと思います。これに当てはまったのが、中小企業であるJPCでした。自分の仕事に誇りを持って働く事ができています。

学生にメッセージをお願いします！
会社の枠に自分を当てはめようとするから、働くイメージができてなくて不安になるのだと思います。人生の主役は自分だから、自分を活かせる場所はどこかという考え方をしたいです！

背負いこまずオープンな気持ちで企業を見て

地元で働く魅力を教えてください！
仕事を通して「地元貢献しているな」と実感できる所です。JPCは地元の方との関わりが深いので、県内の大学や企業さんから依頼を頂く事が多いです。地元企業ならではの魅力です。

社会人になって身についた力は何か？
お客様に「どういう意図で作ったのか」の伝え方を工夫する中で、プレゼン力が付いたと思います。学生時代は人前で話す事が得意ではなかったので、社会人になってからの進歩ですね。

就活生に向けてメッセージをお願いします！
背負いこまず、オープンな気持ちで、色んな企業を見ていいと思います。選んだ会社で一生働かないといけない訳ではありません。好きな事や小さな特技を大事にすると思います。



開発部
西野 萌さん
(にしのもえ)



COMMENTS



りこ

取材をする前は自分の好きな事を仕事にするのは難しいと感じていました。しかし、播田寛さんが「自分のしたい事ができる会社がいい」とおっしゃっていて、私もそんな会社を探そうと思いました。この考えをこれからの業界・職種選びに繋げていきたいです。普段の生活でも、情報を集めてそこから興味・好奇心を持つ事は大事だと思うので、視野を広くして、自分らしく気楽に就職活動をしたいと思います！ありがとうございました！



なっちゃん

「自分が主役」という言葉や「仕事を通して苦手を克服しよう」という考え方を聞き、皆さんに共通して、就職した会社で「どうありたいか」そして「どうなりたいか」を大切にしているように感じました。私自身、これまで世間体を気にしすぎていたため、「周囲の人」ではなく「自分」が主語に来るこの考え方がとても新鮮でした。「この会社いいな」と感じた理由と、自分のありたい、なりたい姿がブレていないかを確認しながら就職活動に取り組んでいこうと思います。

INFOMATION

JPC株式会社

事業内容 … ITコンサルティング／システム開発／運用／保守、ホームページの企画や制作、OA機器販売等
従業員数 … 30名
住所 …… 那珂市横堀851-12





イベントと聞くと、楽しそうで華やかなイメージをする人が多いと思います。企画や運営、製作など多岐にわたる業務を少人数でこなすイングトップの皆さんに、イベント業のリアルをお聞きしました!

ABOUT

1989年に設立され、各自治体や企業から依頼されたイベントの企画・制作・運営・管理やイベント用機材の貸し出し・販売など幅広い業務を行なっています。代表取締役の住谷春雄社長のもと、少数精鋭で運営されているからこそ、意見交換がしやすい環境で、よりよいイベントづくりに繋がっています。私たちが普段楽しんでいるイベントにイングトップさんが携わっていることも!

お客様の喜ぶ顔がやりがい

昔から周りを引っ張っていく事が得意でしたか?

得意な方だったと思います。大変ではありますが、全体を見渡しながら組織を動かしていく事が好きです。トップに立つという事は責任も伴ってくるので、**決断力**が一番大切にしています。

起業したきっかけは何ですか?

EXPO'85というイベントに携わった事ですね。**お客様の喜ぶ顔を直接見れる魅力ある業界**だと知り、イベント業をやりたいと思いました。それが日々のやりがいにも繋がっています。

幅広い業務をこなす為に必要なことは何ですか?

知識ですね。深い知識というよりも、**幅広い知識**が必要です。未経験や学んだ事のない分野の業務でも、少しの知識があれば社内で協力して業務をこなす事ができます。



代表取締役
住谷 春雄さん
(すみやはるお)

やりたいことを若いうちに!

お客様と接する時に大切なことは何ですか?

やはり、**お客様の気持ちを一番に考える**ことですね。お客様が「どのようなイベントにしたいのか」を最優先に考え、できる限り理想に近いイベントを提案できるようにしています!

やりがいを感じる瞬間はいつですか?

イベントで**自分が製作した物が使われているのを見た時**ですね。自分自身がイベントの一部になっているのを実感しますし、次のイベントも頑張ろう!とモチベーションが上がります。

若い時にした方がいいと思うことはありますか?

興味のある事を**経験してみる**事だと思います。高校生の時にイングトップでアルバイトをした経験から、製作に携わりたいという思いが芽生え、入社したので、若い頃の経験は大切ですね。



製作
住谷 直輝さん
(すみやなおき)

イベント会社は、社会の一番近くにいる

なぜイングトップへ入社されたのですか?

初めは違う会社で経理をしていました。前職を退職した時に住谷社長が経理を探しているとの聞き、素敵なお縁があり、今に至ります。なので、イングトップでも経理を担当しています。

仕事でやりがいを感じるのはどんな時ですか?

現場でお客様から感謝の気持ちを伝えて頂いた時です。**イベント会社の魅力は、お客様からの反応がその場で直接伝わる事**。その度に、次も頑張ろうという気持ちになります。

一番印象に残っているイベントは何ですか?

東日本大震災の炊き出しに参加した時です。コンビニが遺体安置所になっていたり、目の高さ以上に津波の跡があったり。楽しいイベントは沢山ありますが、これは忘れられませんね。



経理
大津 桂一さん
(おおつけいいち)

失敗しても必ず人生の経験になるからやってみる

どのような経緯で入社しましたか?

高校の頃からイングトップで、バイトをしていました。ですから、バイトからの入社です。元々は**ゲームが好きで、その勉強をしていましたが、自分の特性を見極めて趣味にしました**。

なぜ好きな事を仕事にできなかったのですか?

大学でプログラミングを学び、大変さを思い知りました。その時に、「好きな事は好きなままでいたいな」と感じました。**したい事に挑戦して、ダメだったらその時に考えれば良いんです**。

イベント業界の魅力とは何ですか?

この業界は、主催者と参加者でお客様が2人。両方に満足してもらいたい気持ちで一杯です。**お客様が2人なので、反応も2倍**。沢山のお客様からの声を直接聞ける事が、最大の魅力です。



デザイン
大津 直人さん
(おおつなおと)



COMMENTS



ほろちゃん

全く知らなかったイベント業界を知る良いきっかけでした。イベント主催者と参加者というお客様が2倍いる事、お客様から瞬時に嬉しい反応が返ってくる事、社会の変化と密接に関連している事。これらは、イベント業界ならではの魅力だなと。また、趣味と仕事は分けないといけない!好きな事と得意な事、どちらかを選択しないとイケない!と思い込んでいましたが、両立させて良いというお話を聞いて心が軽くなりました。これからも、自分のやりたい事を思う存分したいです!



ゆうか

自分が企画・製作したものがイベントとしてお客様に届き、その反応が直接見れる事がイングトップさんで働く最大の魅力だと感じました。取材を通して、地元で開催されている大好きなイベントに携わっていらっやる事を知り、一見関わる事がないであろうイベント業を身近に感じられました。自分自身がイベントの一部になれるというのは大変な一方、楽しく日々の活力になるお仕事だと思います。これからも私たちに楽しいイベントの提供をよろしくお祈りします!

INFORMATION

株式会社イングトップ

事業内容 ... 備品やPRツールの制作/レンタル/販売、スタッフサービス
各種イベントの企画/制作/進行/運営
従業員数 ... 6人
住所 ... 那珂市堤686-2





研究分野なんて自分には関係ないと思っているあなたに届けたい!大きな成果を生み出すため、日々研究に向き合っている那珂研究所の皆さんに取材してきました!

ABOUT

那珂研究所では、持続可能な未来のエネルギーを形にする研究を行っています。プラズマを1億度以上の高温状態にして核融合反応を起こしエネルギーを発生させ、そのエネルギーで発電しようという大きな目標があります。「地上に太陽を」を合言葉に世界中の研究者と協力し、地球に優しく、安全なエネルギーを生み出すため、日々試行錯誤されています。私たちの未来を見据え、よりよい生活を実現する夢のある研究をされていました。

目標を上手に区別け、どのように計画を立てるか

研究で心がけていることは何ですか?
研究は長期間を要するので、目標を区別けし、どう計画を立てるかを大事にしています。そうでないと、最終目標の達成には時間がかかり、自身の研究活動に満足感を得る事が難しいです。

失敗との向き合い方について教えてください!
一生懸命努力した事は無駄にならない!と前向きに捉えるようにしていますね。失敗しても「なぜか」とか「どこに問題があったか」を自分なりに分析していくと良いと思います。

学生へメッセージをお願いします!
企業は採用で良い人を取ろうとしますが、その採用方法に正解はないです。ある企業がNGでも、マッチングが合っていないだけであなたの否定ではありません。自分なりの正解が大事です。



所長
池田 佳隆さん
(いけだ よしたか)

自分なりの関わり方で研究をサポートする

職場の雰囲気教えてください!
穏やかな方が多いので、柔らかい雰囲気だと思います。1人で黙々と研究するイメージを持つかもしれませんが、周りの人と協力して行うことも多いです。気軽に相談しやすい職場ですね。

どのような思いで就職活動をしていましたか?
研究に関わりたいとは思っていましたが、研究者以外の方法でも研究に関われないかと模索するようになりました。視点を変えてみると、沢山の関わり方がある事に気づきました。

就職活動の時に大切にしていたことは何ですか?
今、何に興味や関心があるのかを一番大切にしていました。あとは、社員さんの雰囲気も重視していましたね。社員さんと一緒に働いている自分をイメージするようにしていました。



技術員
山崎 莉穂さん
(やまざき りほ)

小さな歩幅でもいいからとにかく進むことが大切

研究の楽しさは何ですか?
どの仕事にも共通だとは思いますが、アイデアが生まれた瞬間、新しいデータが出た瞬間は、「世界で唯一、自分だけが知っている瞬間」と思えるところにワクワクします。

就職活動の時はどんな思いを持っていましたか?
学生の時は、何をしたいかが明確ではなかったです。漠然と何者かになりたい、前へ進む気持ちでいたら、電気を供給する仕事に興味を持ちました。考え続ける事が大切だと思います。

挫折したらどうしますか?
気づかなかったフリをする事が一番です!失敗したと思った時に諦めると挫折になってしまいますが、諦めずに取り組み続けると何かしらの形になり、結果が残ります。



研究員
グループリーダー
柏木 美恵子さん
(かしわぎ みえこ)

感謝の言葉がやりがいです!

どんな時にやりがいを感じますか?
問題を解決した時に、色々な方から「ありがとう」と言われる時ですかね。研究所内の幅広い仕事を依頼されるので、あらゆる部署の方から感謝の言葉を頂くのはやはり嬉しいですね。

就活生の時にしていたことは何ですか?
実際に働いている方のお話を伺うようにしていました。HPなどでは知ることのできないリアルな声を聞けるので、自分が持っているイメージとのギャップを減らす事ができると思います。

今後の目標は何ですか?
今は上司に頼りきりなので、頼られる部下になりたいです。あとは、広報にも挑戦したいです。那珂研究所ではこれからの社会に欠かせない事業を行っているので、多くの人に伝えていきたいです。



事務職員
永友 耀さん
(ながとも しょう)



COMMENTS



<い

取材を通して、私にはなかった考え方や視点に触れる事ができました。中でも、池田所長の「良い人というものに、絶対的な正解はないですよ」というお話が印象に残っています。今までの私は、企業に求められる人にならなければと焦りを感じていましたが、「我々もどういことが一番良いのかはわかりません。」というお話を聞いて、就活に対する焦りが少し緩和されたように感じています。自分にとっての「良い人」はどんな人なのか、見つめ直してみたいと思いました。



まき

研究というすぐに結果が出ない仕事の中で、目標に向かって小さくても一歩ずつ進む大切さを知り、就活にも同じことが言えると感じました。また、日々ワクワク感を忘れず研究を行い、目標に向かって着実に進んでいく考え方や、柏木さんのおっしゃっていた「挫折に気づかない事が大事」という言葉がとても印象的でした。自分自身もその気持ちを持ちながら失敗を恐れず、何事にも挑戦していこうと思います。貴重なお話をありがとうございました!

INFORMATION

QST那珂研究所

事業内容・・・核融合反応によるエネルギーから電力を生み出す装置の研究開発
従業員数・・・約250名
住所・・・那珂市向山801-1





職員、利用者さん、そして地域も含めたチームプレーが強みである、なるみ園さん。
障がいがあることはマイナスではない！1人1人に合った福祉サービスを大切にされています！

ABOUT
平成14年設立の障がい者支援施設で、小林文男さんが施設長を務めています。ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現を目指し、介護や日常生活上の支援、少人数で共同生活をするグループホームの運営、障がいのある方や保護者に対する相談支援などをされています。また、就労支援も行っており、「直売所サンファームなるみ」にて、なるみ園の利用者さんが育てた野菜やパンの販売、カフェの運営もしています。

とにかくどんなことでもやってみる

なるみ園の職場の特徴を教えてください！

職員同士がしっかりコミュニケーションを取って、情報共有を行いながら仕事をしていますので、**風通しが良く、チームプレーが強みになっている職場**だと思いますね。

なるみ園の名前の由来は何ですか？

「障がい者の親の会」と意見を交換しながら作りました。「実が美しく成長する」「実を結んで結果がでる」という意味です。名前も覚えやすく、見た目も優しい感じがしますよね。

仲田さんにとっての働く事のやりがいとは何ですか？

私は、**終わった時に達成感を感じられる事**ですね。**一生懸命続ける事の中に面白さや新しい発見、学びがある**と思いますし、それはやりがいの1つなのかなと思います。



副施設長
仲田 留美さん
(なかた るみ)

利用者さんの成長が喜び

サンファームなるみはどのような場所ですか？

主になるみ園の利用者さんが、**各々の障がいの特性を活かしながら仕事をしています**。カフェには利用者さんが常駐しているので、もし良かったらお話に来てください。

運営する上で気をつけていることは何ですか？

サンファームは就労支援施設ですが、普通の直売所です。ですから、支援に集中してしまうと経営が成り立たず、経営ばかりでは支援になりません。そのバランスに気をつけていますね。

働く喜びとは何ですか？

利用者さんの成長です。例えば、今までは掃除が終わった報告だけだったのが、「綺麗になりました」と報告してくれるようになるなど、**利用者さんの新しい発見がある事が喜び**です。



サンファーム
なるみ副店長
岡本 裕子さん
(おかもと ゆうこ)

見方を変えると世界は変わる

相談支援事業所での仕事内容は？

地域にお住まいの、障がいをお持ちの方や、そのご家族が日常生活を過ごす上で、困りごとがあった際に相談を受け、**1人1人に合った解決方法を共に考えていく**ことが私の仕事です。

仕事で大切にしていることは？

利用者さんの強みを見つける事ですね。例えば、こだわりすぎという特性も、見方を変えれば強みです。小さな強みに気づけると、そこから能力を伸ばせるかも！という発見になります。

この仕事の魅力とは何ですか？

利用者さんから「ありがとう」という感謝の言葉はあまり頂けないですね。だからこそ「照沼さんでよかった」などの言葉を頂くと、何倍も重みを感じられて嬉しいですね。



相談支援事業所
所長
照沼 悟司さん
(てるぬまさとし)

自分の目で見ることが一番の解決策

仕事で心がけていることはありますか？

障がいのあるなしに関係なく、尊敬の意を込めた敬語を使うようにしています。**距離が近い事も大切ですが、時には一歩下がった位置から客観的に見る事も大切にしています**。

15年間働き続けられた理由は何だと思いますか？

理念の一つである「利用者の尊厳を尊重し、地域での自立生活を」という点に共感し、**法人に信頼を抱けた**からだと思います。また、産休等にも柔軟に対応して頂いた事も理由の1つです。

福祉業界に不安を持つ学生に一言お願いします！

あまり関わる機会がない業界だと思うので、壁を感じるかもしれませんが、もし、何かしらのモヤモヤや不安があるなら、まずは一歩踏み出して、**自分の目で見ることが一番**だと思います。



主任生活支援員
森嶋 夏希さん
(もりしまなつき)

off shots



美味しそう！



COMMENTS



せな

私は福祉業界に対して温かいイメージは持っていましたが、それ以上に職員の皆さんの負担が大きすぎるものと思い込んでいました。しかし、取材をする中で、皆さんが自分の仕事に誇りとやりがいを持っている事をお話くださり、福祉業界のイメージが変わりました。そして、スタッフ同士はもちろん、利用者さん、地域との関係性も含め、なるみ園さんの強みはチームプレーだと感じる事ができました。ありがとうございました！



しおり

なるみ園さんでは、地域の小学校のお祭りに参加したり、丸の内の青空マルシェに出品したりするなど、外での活動を積極的に行っている事を知りました。また、サンファームなるみにも興味を持ったため、取材後に直売所に行きました。スーパーでは見かけない地元の商品が並んでおり、目新しかったです。福祉施設というと閉鎖的なイメージがありましたが、今回の取材を通して、オープンで活発な印象を抱く事ができました。

社会福祉法人実誠会
なるみ園

事業内容 … 生活介護、就労継続支援B型、施設入所支援、短期入所、日中一時支援、相談支援
従業員数 … 63名
住所 … 那珂市飯田2529-1





「工業」と聞いて、「3K」や「男性・理系向け」をイメージする方は多いと思います。そんなあなたに読んでもらいたい!ものづくりに真摯に向き合う山崎工業さん取材してきました!

ABOUT 1970年設立の、3代に渡って継がれている工業系の企業です。「ものづくりで人を幸せに」をモットーに、社員一丸となって挑戦し続け、ものづくりを通して人々の生活と社会をより豊かにする事を目指しています。取材を通して、その本気度が窺えました!依頼に対して誠実に対応する事はもちろん、対応が困難なものは協力会社や仲間に支援してもらうなどなど、お客様の要求に応えられるよう、挑戦する姿がとても魅力的でした。

嬉しそうな顔を見れる事が、ものづくりの醍醐味

ものづくりの醍醐味はどこですか?

納品先には人がいて、その方の嬉しそうな顔を見れる事が、ものづくりの一番の醍醐味だと思います。そのためには、人との繋がりが大切ですから、特に人間関係を大事にしています。

人と関わる時に大切にしていることはありますか?

実は私、結構人見知りで(笑)。なので、まずは挨拶を大事にしています。「おはよう」など、ちょっとした声かけが、コミュニケーションの始まるきっかけになると思いますね。

今後の目標はありますか?

風通しのいい会社にする事が目標ですね。最近は社員が増え、全員の意見を拾いきれないなど、見えない部分が出てきています。ですので、社員全員の声が聞ける仕組みを作りたいです。



代表取締役 山崎 勇人さん (やまざきはやと)

大学での学びは決して無駄ではなかった

専攻されていた心理学は役に立っていますか?

営業では、お客様の気持ちに寄り添う事が第一です。その点で、心理学は役に立っていますね。専攻とは全く異なる業界ですが、大学での学びは決して無駄ではなかったと感じています。

初めから営業職ですか?

いえ、元々は現場でした。その経験のおかげで、図面を見ただけで様々な判断ができるので、お客様とのやりとりが非常にスムーズです。色々な経験をさせて貰えているのでありがたいですね。

学生に向けて一言お願いします!

自分の可能性は無限大です。もちろん、1つに決めて突き進む事も大事ですが、広い視野を持って、就活をして欲しいです。そうすると、思いがけないチャンスや出会いがあると思います。



営業部長 鴨志田 祐介さん (かもしだ ゆうすけ)

先入観を持ちすぎず広い視野を!

工業の仕事は男性向けですか?

確かに男性が多いと思いますが、実際は関係ありません。皆さん、男女関係なく接してくれます。仕事を選ぶ時は、業種に先入観を持ちすぎず、視野を広く持って選ぶといいと思います。

一番大変だったことは何ですか?

入社当初は、全てが初めてで、何が分からないのかも分からなかった事が大変でした。でも、そこで「分からない」って諦めず、しっかり聞いて確実に解決するようにしていました。

鹿志村さんにとって「働く」とは何ですか?

ルーティンですかね。働くことが楽しいと感じているので、いつの間にか生活の一部になっていましたね。学生時代の自分が知ったら、この考え方に驚きそうです(笑)。



営業部調達係 鹿志村 栞楠さん (かしむら かなな)

楽しく働けないともったいない!

大切にしていることは何ですか?

効率よく仕事を進めるようにしていますね。良いモノを作るには、いかに効率よく丁寧にできるかが重要です。「誰もが作業しやすいか」を常に意識する事が、効率のよさに繋がります。

いつ喜びを感じますか?

良いな!と思えるモノが完成した時です。そのためには強い材料を選んだり、適切な加工方法を考える必要があります。その知識を身に付ける事は大変ですが、いいモノを作るためなら頑張れます!

仕事の面白さはどこですか?

仕事って色々な所に面白い事が転がっています。僕は、職場の環境を作る事が面白いと感じます。楽しく働けないともったいないと思っているので、社員みんながそう思える環境にしたいですね。



設計開発課 古内 匠さん (ふるうち たかみ)

自分の長所・好きな所を活かして!

職場の雰囲気教えてください!

組織のトップと部下の距離が近く、アットホームな雰囲気です。以前は、ボウリング大会やBBQなどを開催していました。やる時はやる、楽しむ時は楽しむメリハリのある職場です。

どんな時にやりがいを感じますか?

良い商品を納期通りに納められた時ですね。ただ納期に間に合わせるだけではなく、良品を納める事ができると、会社や社員の評判が上がる事に繋がります。これが私のやりがいですね。

仕事で心掛けていることはありますか?

1人1人の意見を吸い上げるために、社員の皆さんとよく話すようにしています。部下の考えを理解しつつ、上司からの指示を浸透させます。会社が一丸となれる環境を作りたいですね。



製造部長 柳橋 篤司さん (やなぎばし あつし)

COMMENTS



みう

取材前は、社会に出たことがないため、「働く」とはどういう事なのか分からず、「怖い」「辛い」などネガティブなイメージを抱き、不安でした。しかし、山崎工業さんの温かい雰囲気や、皆さん1人1人が仕事に誇りを持ち、誠実に向き合っている姿を見て、「働いてこんなに魅力的なの!？」と驚きました。もちろん楽しいことばかりではないとは思いますが、苦しいことばかりでもない事に気づきました。働く事をもっと気楽に考えてもいいのかも!と思うきっかけになりました。



てかり

取材をするまでは正直、「工業」というキーワードにあまり馴染みがなかったので「この業界は興味ないな」なんて思っていました。でも、実際にお話してみると、堅すぎない雰囲気や、1人1人の距離が近いと感じる職場で、チームで仕事を進めている事を大きく実感でき、とても素敵だなと感じました。私も将来は、こんな環境で仕事をしたいと思いました。働く場所を選ぶ判断基準として、業種や職種だけではなく、社風も大切な基準であるという事に気づきました!

山崎工業株式会社

事業内容... 半導体製品/インフラ設備品/航空機地上支援器材/防衛装備品の設計及び製作/産業機械/
従業員数... 70名(本社20名・東海工場50名)
住所... (本社) 那珂市横堀367 (東海工場) 東海村舟石川636-4



那珂市長にもインタビュー

しちゃいました!

市長って自分とは程遠い職業なのでは…。
そんなことはありません!
やりがいを見出し、全力で仕事に向き合う姿はどんな職業にも共通しています!いつもハツラツと、熱意を持って働く先崎市長のお話を聞いてきました!



イベントやお祭りが大好きな先崎市長。運動が得意とのことで、特に那珂市のサイクリングイベントがお気に入り!市長という役職を感じさせないフランクさで、市民からも愛されています!

職場を人として成長できる場所に!

那珂市の良い所はどこですか?

那珂市はすべてが良いですね!環境も人情も、気候も良くて、とても住みやすく、魅力が溢れている町です。ですから、市長として那珂市の魅力をしっかり発信し、市の可能性を広めていきたいと思っています。



那珂市長
先崎 光さん
(まさき ひかる)

市長という仕事のやりがいとは何ですか?

市民や職員と一緒に、那珂市をより良くする方法を考え、取り組める事ですね。私の出した意見に対して、市民や職員がフィードバックをしてくれます。そうすることで、一緒に街をつくっていく一体感が生まれるので、皆さんにやりがいを感じてもらえるような取り組みを考えていかなければいけないと思えます。

仕事と向き合うために必要な事は何ですか?

就職してみると、イメージと違うという事は当たり前で、自分にぴったり合う仕事はそう多くはないと思っています。もし違和感を感じた場合、無理をする必要はないけれど、今いる場所でもう少しだけ踏ん張ってみて、その後に自分の進みたい道を考えるのも良いのではないのでしょうか。

学生へメッセージをお願いします!

私はお金のためだけに働くのはつまらないと思っています。ですから、仕事をお金で捉えるのではなく、友人関係を築く場所にしたり、人として成長できる場所にしたりして欲しいです。私自身も市役所をそのような場所にしなければならぬと思っています。



那珂市ってそもそもどんなところ?と思ったあなたに! 市長のおすすめスポットを紹介!



曲がり屋

実際に人々の暮らしている姿が目につくような、とても素敵な古民家でした。実は、設置されてるポストに投函すると、郵便物には「曲がり屋記念消印」が付くみたいです!ぜひ利用されてはいかがでしょうか。



静峰ふるさと公園

晴れた日には温かい日差しが芝生に届いて気持ちがほかほかします。春には「日本さくら名所100選」に選ばれた「八重桜まつり」が開催されます。約2,000本の満開を迎える景色は壮観!



清水洞の上公園

那珂市指定の天然記念物である清水寺の大杉は一見の価値あり!木道を歩きながら、四季折々の花や鳥、虫の声、水の流れる音、風を味わうお散歩を、楽しんでください。



那珂市立図書館

建物のデザインが優しくて居心地が良いです。蔵書数が多いので、本が好きな人や、静かなところで休みたいときに行ってみてください!休日には勉強をしに来る学生さんも沢山います。

COMMENTS



れな

先崎市長にお話を聞くと、那珂市の事を大切に思っている感じが、好きだからこそ那珂市をより良くしたいというお気持ちが画面越しでも伝わってきました。市長という仕事はプレッシャーが大きいからこそ、やりがいも大きいのだろうと感じました。先崎市長の仕事に対する考え方の中で、「お金のためだけに働くのではつまらない」とおっしゃっていたのは、私が就職活動をする上で大切にしたい核となる部分だと気づきました。貴重なお話、ありがとうございました!



てやが

先崎市長の働く原動力となっている「人の役に立ちたい」という気持ちをお聞きし、自分も将来、誰かの力になれるような仕事がしたいと感じました!そして、私も今後就職する上で、自分なりのやりがいを見出していきたく思います。また、他者への立ち居振る舞いも大事だと感じました。先崎市長の人の上に立つ者としての強い責任感や、魅力的な明るい人柄が、市民の信頼を得ている理由だと思います。貴重なお話ありがとうございました!

INFOMATION

那珂市役所

事業内容・・・行政サービス
職員数・・・485名
住所・・・那珂市福田1819-5



もう一度読み直すきっかけになるかも!?

ふりかえり 座談会

取材を終えた学生たちに、逆取材!「取材で印象に残ったこと」「地域での就職について思うこと」「これから何をしたいか」について、編集長OGの青木が聞いてみました!

TOPIC 1

取材中、印象に残ったこと



ゆうか れな まき さやか

—— この冊子には、1人1人の名言が載っているよね。みんなの好きな名言は?

さやか「私は…那珂研究所の所長さんが仰っていた『**苦手な方をわざと選ぶ**』です。」

まき「同じこと言おうとしてた…」

—— 被った!

まき「確か『得意なことか好きなことか、どっちを選びますか?』と尋ねたんです。そしたら『**苦手なことを選んで克服するように考えています**』と。かっこいいなと思いましたが、自分は絶対できないな、とも思いました(笑)。」

ゆうか「私は、JPC北川さんの『**自分が人生の主人公だから、他の人のこととは関係ない**』という話ですね。あ、『**苦手なものは無理に克服しなくても良い**』とも仰っていて、そこも印象に残りました。」

—— 苦手なことへの向き合い方も、社員さんによって色々な考えがあったよね。次に、インターン期間中のハイライトは、どこでしたか?

れな「これ、絶対に記事に使えないけど、良いですか?」

—— どうぞ、どうぞ(記事にしよう)。

れな「イングトップさんの社員インタビューの際、お二人とも仕事とプライベートを分けて考えられていて。プライベートや休みの日を充実させよう!という風を感じたんです。そこで『あ、私は違うな』と。その後の取材はなるみ園さんだったんですけど、そちらは『仕事大好き!』『休みたいって思ったことない!』という感じで、そっちの方が私はしっかり来ました。」

あの、**仕事を選択するときの軸が見つかった瞬間**が私のハイライトですね。」

—— このインターンでは、色々な企業さんを見るから、自分に合っているところ・合わないところどちらも見て軸を再認できたね!読者の皆さんも、自分の直感を信じて、「良い企業」「合う企業」を見つけてみてください!

TOPIC 2

地域・中小企業で働くこと



りこ みう なっちゃん しおり

—— 取材を通して、中小企業のイメージは変わった?

なっちゃん「インターン前は、それなりに知名度のあるところに就かなきゃいけない!って圧を感じていて。かつ、中小企業って、なんとなく、私の偏見で、高卒の方ばかりなのかな…と思ってたんです。でも話を聞くと『元々は大企業で働いていたけど、今の会社の方が輝ける!』という方がいて。私も、**世間体とか周りからどう思われるかを気にして働くんじゃなく、自分が輝ける場所はどこかっていうのを軸において考えたいな**と思いました。」

しおり「私も漠然と『**大企業に就職する=良いこと**』だと思っていました。でも今回取材をして、中小企業だと良い意味で、規模が小さくてこじんまりしているからこそ、1対1でコミュニケーションがとれて、お客さんの喜ぶ顔とか反応とか見られるところが、いいなって思いました。」

みう「私は、働くことに漠然とネガティブなイメージを抱いていたので、山崎工業さんの会社全体で仲が良い様子を見て、衝撃を受けました。『**こんなに仲良いところあるんだ!**』と(笑)。」

—— みんな、良い意味でギャップが大きかったんだね!地域

の魅力とかは感じた?

なっちゃん「昨日、初めて『山形県 中小企業』で検索したら、色々な企業のインターンが出てきて。今まで『うちの地域では**インターンとかやってない**』と思っていたので、足元見た時に『**良いものあるじゃん!**』ってなりました(笑)。」

りこ「私は、市長さんや市役所職員の方が、お祭りや地域のおすすめスポットを心からおすすめされていた姿が印象的でした。私は生まれも育ちもひたちなか市で、ROCK IN JAPANなどの大きなイベントもあるんですけど、他にも市の魅力があるんじゃないかな〜と。なので、**地域の伝統や魅力を再発見したいな**と思いました。」

—— 地元の良さにも気づけたってことだね!那珂市はもちろん、読者の皆さんの地元の魅力も再発見するきっかけになったら、嬉しいです!

TOPIC 3

これからのこと



はがちゃん さゆり くに せな

—— まず、就活や働く軸について、インターンを通して変わった部分を教えてください!

さゆり「私は、理想が高くて、完璧を求めてしまう性格なんです。でも、取材を通して、**逆にこだわりすぎない方が良い事もあるんだ**、と思えました。というのも、『元々この業界で働きたい!』と思っている方が少なかった気がするんです。なので、いかに偶然性を楽しむか、という思考にした方が、自分自身、楽になれるのかもな、と。」

はがちゃん「私も、悪口とかじゃなくて『意外と、考えない人多いんだな〜』と(笑)。考えすぎて動けない人よりも『ちょっとやってみよう』くらいのテンションでやっている人が多かった気がします。『**仕事=人生の道**』みたいなイメージがあったけど、**そんなに重く捉えすぎなくても良いのかも**かもしれないな〜と思いました。」

—— 入社してから気づくこともあるから、柔軟に考えたいよね。せなは?

せな「私は、『東京で働くか、地元で働くか』って悩んでたんですよ。『東京に揉まれてから帰ってこい』って言われた事があって。でも、取材をする中で、**場所で選ぶ必要はない**と気づき『**東京にこだわるのはやめよう**』と思いました。」

くに「僕は、この取材をする前は、中小企業は考えていませんでした。『**大企業に入ることが正しい**。そしたら**天職が見つかる**』と思ってました。でも、取材していると、同じ“中小企業”でも雰囲気や世界が違って『自分が見てきたものは、切り取られた**一部**だったんだな』と思いました。」

—— どれも共感する読者さんが多そう。そんなみんなのインターン後の予定は!?

はがちゃん「次の春から休学しようと思っています。デザインの勉強に興味があったんですけど、大学が忙しいので、ちょこちょこ…みたいになってて。今コロナ禍で100%の大学生活を送れてないし、このまま卒業するのも嫌だな〜と。」

せな「私は最近、やりたい仕事が見つかったので、早くその仕事がしたいです。『就活をしたくない!』という気持ちは、今のところないですね。早くその仕事がしたい!」



ここで見つけたエピソードで気になるものがあれば、ぜひ記事をチェックしてみてくださいね!就活の軸は人それぞれ。冊子を通して「就活にルールはない!世間体も気にせず、自分に合った方法、考え方、スピードで良いんだよ!」ということが伝わっていたら、嬉しいです。



(あおきれな) 青木 怜奈

神奈川県出身。「今の日本の就活って、へんてこりんだな」と思い、この取材インターンに、2020年度編集長として参加。本インターンを運営する株式会社えぼくっでコーディネーターとして長期インターン。今回はOG兼デザイナーとして運営に携わる。デザイン大好き!現在は「学生副業」として、新しい働き方を実践中!

「えぼくっってどんな会社?」「コーディネーターのお仕事って?」「どんな人が働いているの?」などなど、気になる方はweb記事をチェック!



那珂市での暮らし
のぞいて見る？



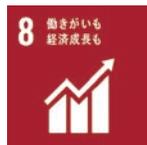
移住ポータルサイト
いい那珂暮らし

那珂市他の企業も
見てみよう！



昨年の冊子は
こちらから

発行元：那珂市 企画部 政策企画課



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。